



鳥取県県土整備部測量等業務成績評定要綱の制定について（通知）（その１）

技術基準の種類：例規
通知日：平成15年 3 月26日

管第 2 8 3 9 号
平成 1 5 年 3 月 2 6 日

部 内 各 課 長
日野総合事務所県土整備局長
各 地 方 県 土 整 備 局 長
鳥 取 港 湾 事 務 所 長
姫 路 鳥 取 線 用 地 事 務 所 長
鳥 取 空 港 管 理 事 務 所 長

様

県土整備部長

鳥取県県土整備部測量等業務成績評定要綱の制定について（通知）

このことについて、別添のとおり定め、平成 1 5 年 4 月 1 日以降適用することとしましたので通知します。
なお、要綱の概要は下記のとおりです。

記

- 1 評価対象
原則として、1 件の委託設計金額が 1 0 0 万円を超えるものを対象。
（ただし、災害査定に係る業務または緊急を要する業務に関するものは対象外とする。）
- 2 評定の時期
測量等業務が完了したとき（第 1 評定）及び検査を行ったとき（第 2 評定）に評定する。
- 3 評定者
客観性を高めるため、第 1 評定、第 2 評定を独立して、第 1 評定は監督員等が、第 2 評定は検査員等が行うこととする。

鳥取県県土整備部測量等業務成績評定要綱

（目的）
第 1 条 この要綱は、県土整備部（日野総合事務所県土整備局を含む。）の所管する測量建設コンサルタント、地質調査及び補償関係コンサルタント業務（以下「測量等業務」という。）の成績評定（以下「評定」という）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定を行うことを目的とする。

（評定の対象）
第 2 条 評定の対象となる測量等業務は、原則として 1 件の委託設計金額が 1 0 0 万円を超えるもの（災害査定に係る業務又は緊急を要する業務に係るものを除く。）とする。

（評定の時期）
第 3 条 評定は、測量等業務が完了したとき及び測量等業務の検査をしたときに行う。

（評定者）
第 4 条 測量等業務が完了したときに実施する評定（以下「第 1 評定」という。）は、当該測量等業務の共通仕様書に定める監督員又は調査職員（以下「監督員等」という。）が行う。
2 測量等業務の検査をしたときに実施する評定（以下「第 2 評定」という。）は、当該測量等業務の共通仕様書に定める検査員又は検査職員（以下「検査員等」という。）が行う。

（評定の方法）
第 5 条 評定は、測量等業務ごと、評定を行うごとに独立して客観的かつ公平な視点で行うものとする。
2 第 1 評定を行う者は、測量等業務成績評定表（様式第 1 号。以下「評定表」という。）及び測量等業務検査チェックリスト（様式第 2 号。以下「チェックリスト」という。）に必要な事項を記載し、第 2 評定を行う者に提出する。
3 第 2 評定を行う者は、新たなチェックリストに必要な事項を記載するとともに、前項の規定により提出された評定表に自らの評定点を記入して、総合評定点を算出し、可否を決定の上、測量等業務完成検査復命書に評定表を添付する。

（評定結果の通知等）
第 6 条 発注機関（知事が契約する測量等業務にあつては県土整備部長、地方機関の長が契約する測量等業務にあつては当該地方機関の長をいう。以下同じ。）は、測量等業務完成検査復命書の決裁後、当該業務の受託者に完成検査の結果（可否及び評定表）を速やかに通知するものとする。
2 前項の通知を受けた者は、その通知内容に疑義がある場合は、通知を受けた日から起算して 14 日（休日を含む。）以内に、書面により発注機関に説明を求めることができる。
3 発注機関は、前項により当該業務の受託者から説明を求められた場合は、書面を受理した日から起算して 7 日以内に、書面により回答するものとする。

附則
この要綱は、平成 15 年 4 月 1 日から適用する。

別 記

測量等業務（測量業務）成績評定表

業務名			請負者名									
評 価 項 目			第1評定（監督員等）					第2評定（検査員等）				
			職氏名					職氏名				
項 目		細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
専門技術力	提案力、改善力	①業務内容等の改善の提案	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
		①目的と内容の理解	2.5	2.0	1.5	1.0	0.5	6.0	3.0	1.0	—	—
	業務遂行技術力	②打ち合わせ資料の内容	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	5.0	3.0	1.0
		③十分な技術力	2.5	2.0	1.5	1.0	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
管理技術力	工程管理能力	①実施手順、工程計画、実施体制	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		②打ち合わせ内容の理解、記録	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	2.0	2.0
		③受注者内部の情報伝達	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		④工程管理	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	4.0	2.0
	品質管理能力	①ミス防止の実施	—	—	—	—	—	6.0	3.5	2.0	—	—
	迅速性、弾力性、調整能力	①当初計画の変更	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
②関連事業者間の調整		2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—	
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	①理解しやすい説明・プレゼンテーション	3.0	2.3	1.6	1.0	0.4	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5
		②円滑な業務遂行への努力	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	①責任感、積極性、倫理観	3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	—	—	—	—	—
		①目的の達成度	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
成果品の品質		②的確な取りまとめ	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		③ミスの有無	—	—	3.0	2.0	0.5	—	—	8.0	6.0	2.0
		評 定 点（上記評定点の累計）		(1)					(2)			
合 計		総合評定点（(1) + (2)）										

注）1．第1評定が40点、第2評定が60点の合計100点の配点とする。

別 記

測量等業務（地質・土質調査業務）成績評定表

業務名			請負者名									
評 価 項 目			第1評定（監督員等）					第2評定（検査員等）				
			職氏名					職氏名				
項 目		細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
専門技術力	提案力、改善力	①業務内容等の改善の提案	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	業務遂行技術力	①目的と内容の理解	2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	4.0	3.0	1.0	—	—
		②必要情報の把握	1.0	0.9	0.8	0.6	0.4	3.0	2.0	1.0	—	—
		③検討項目、検討手法	1.0	0.9	0.8	0.6	0.4	3.0	2.5	2.0	1.0	0.5
		④打ち合わせ資料の内容	—	—	1.0	0.8	0.6	—	—	3.0	2.0	1.0
		⑤十分な技術力	2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	4.0	3.0	2.0	1.0	0.5
管理技術力	工程管理能力	①実施手順、工程計画、実施体制	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		②打ち合わせ内容の理解、記録	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	2.0	2.0
		③受注者内部の情報伝達	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		④工程管理	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	4.0	2.0
	品質管理能力	①ミス防止の実施	—	—	—	—	—	6.0	3.5	2.0	—	—
コミュニケーション力	迅速性、弾力性、調整能力	①当初計画の変更	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
		②関連事業者間の調整	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	①理解しやすい説明・プレゼンテーション	3.0	2.3	1.6	1.0	0.4	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5
		②円滑な業務遂行への努力	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
成果品の品質		①責任感、積極性、倫理観	3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	—	—	—	—	—
		①目的の達成度	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		②的確な取りまとめ	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		③ミスの有無	—	—	3.0	2.0	0.5	—	—	8.0	6.0	2.0
合 計	評 定 点（上記評定点の累計）		(1)					(2)				
	総合評定点（(1) + (2)）											

注）1．第1評定が40点、第2評定が60点の合計100点の配点とする。

別 記

測量等業務（補償業務）成績評定表

業務名			請負者名									
評価項目			第1評定（監督員等）					第2評定（検査員等）				
			職氏名					職氏名				
項 目		細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
専門技術力	提案力、改善力	①業務内容等の改善の提案	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	業務遂行技術力	①目的と内容の理解	2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	4.0	3.0	1.0	—	—
		②必要情報の把握	1.0	0.9	0.8	0.6	0.4	4.0	3.0	2.0	—	—
		③検討項目、検討手法、十分な技術力	3.0	2.5	2.0	1.4	0.8	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		④打ち合わせ資料の内容	—	—	1.0	0.8	0.6	—	—	3.0	2.0	1.0
管理技術力	工程管理能力	①実施手順、工程計画、実施体制	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		②打ち合わせ内容の理解、記録	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	2.0	2.0
		③受注者内部の情報伝達	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	—	—	—
		④工程管理	—	—	2.0	1.4	0.8	—	—	6.0	4.0	2.0
	品質管理能力	①ミス防止の実施	—	—	—	—	—	6.0	3.5	2.0	—	—
コミュニケーション力	迅速性、弾力性、調整能力	①当初計画の変更	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
		②関連事業者間の調整	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	説明力、プレゼンテーション力、協調性	①理解しやすい説明・プレゼンテーション	3.0	2.3	1.6	1.0	0.4	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5
		②円滑な業務遂行への努力	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	①責任感、積極性、倫理観	3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	—	—	—	—
成果品の品質		①目的の達成度	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		②的確な取りまとめ	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		③ミスの有無	—	—	3.0	2.0	0.5	—	—	8.0	6.0	2.0
合 計	評 定 点（上記評定点の累計）		(1)					(2)				
	総合評定点（(1) + (2)）											

注）1．第1評定が40点、第2評定が60点の合計100点の配点とする。

別 記

測量等業務（設計業務）成績評定表

業務名			請負者名									
評価項目			第1評定（監督員等）					第2評定（検査員等）				
項目			職氏名					職氏名				
細 別			a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
専門技術力	提案力、改善力	①業務着手段階における業務特性等の考慮	1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—
		②業務遂行上必要となる課題の提案	1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—
		③業務内容等の改善の提案	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	業務遂行技術力	①目的と内容の理解	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	4.0	3.0	2.0	—	—
		②必要情報の把握	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	4.0	3.0	2.0	—	—
		③検討項目、検討手法	2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5
		④打ち合わせ資料の内容	—	—	1.0	0.6	0.2	—	—	3.0	2.0	1.0
		⑤十分な技術力	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	4.0	3.5	3.0	2.0	1.0
	施工時への配慮	①施工に関する一般的な知識	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	—	—	—	—	—
		②施工条件の把握	2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	—	—	—	—	—
		注) 2 詳細設計	①施工に関する一般的な知識	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	—	—	—	—
	②施工条件の把握		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	—	—	—	—	—
	③施工計画（施工方法、仮設備計画）		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	—	—	—	—	—
コスト把握能力		2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	3.0	2.0	1.0	0.6	0.2	
管理技術力	工程管理能力	①実施手順、工程計画、実施体制	—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	—	—	—
		②打ち合わせ内容の理解、記録	—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	4.0	2.5	1.0
		③受注者内部の情報伝達	—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	—	—	—
		④工程管理	—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	4.0	2.5	1.0
	品質管理能力	①ミス防止の実施	—	—	—	—	—	4.0	3.0	2.0	—	—
	迅速性、弾力性、調整能力	①当初計画の変更	1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—
		②関連事業者間の調整	1.0	0.8	0.6	—	—	—	—	—	—	—
	説明力、プレゼンテーション力、協調性	①理解しやすい説明・プレゼンテーション	3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5
		②円滑な業務遂行への努力	2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—
	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	—	—	—	—	—
成果品の品質		①目的の達成度	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		②的確な取りまとめ	3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0
		③ミスの有無	—	—	3.0	2.0	0.5	—	—	8.0	6.0	2.0
合 計	評 定 点（上記評定点の累計）		(1)					(2)				
	総合評定点（(1) + (2)）											

注）1．第1評定が40点、第2評定が60点の合計100点の配点とする。

2．上表の「概略設計、予備設計」と「詳細設計」は、いずれか該当するものを選択する。

測量等業務（調査業務）成績評定表

業務名			請負者名											
評 価 項 目			第1評定（監督員等）					第2評定（検査員等）						
項 目		細 別	職氏名	a	b	c	d	e	職氏名	a	b	c	d	e
専門技術力	提案力、改善力	①業務着手段階における業務特性等の考慮		1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—	—
		②業務遂行上必要となる課題の提案		1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—	—
		③業務内容等の改善の提案		2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務遂行技術力	①目的と内容の理解		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	5.0	3.5	2.0	—	—	—
		②必要情報の把握		3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	5.0	3.5	2.0	—	—	—
		③検討項目、検討手法		2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	6.0	4.5	3.0	1.6	0.7	—
		④打ち合わせ資料の内容		—	—	1.0	0.6	0.2	—	—	3.0	2.0	1.0	—
		⑤十分な技術力		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	4.0	3.5	3.0	2.0	1.0	—
	施工時への配慮	①調査に関する一般的な知識		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	—	—	—	—	—	—
		②施工条件の把握		2.0	1.6	1.2	0.8	0.4	—	—	—	—	—	—
管理技術力	工程管理能力	①実施手順、工程計画、実施体制		—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	—	—	—	—
		②打ち合わせ内容の理解、記録		—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	4.0	2.5	1.0	—
		③受注者内部の情報伝達		—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	—	—	—	—
		④工程管理		—	—	1.5	1.1	0.7	—	—	4.0	2.5	1.0	—
	品質管理能力	①ミス防止の実施		—	—	—	—	—	4.0	3.0	2.0	—	—	—
	迅速性、弾力性、調整能力	①当初計画の変更		1.0	0.7	0.4	—	—	—	—	—	—	—	—
②関連事業者間の調整			1.0	0.8	0.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	①理解しやすい説明・プレゼンテーション		3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	5.0	3.5	2.0	1.0	0.5	—
		②円滑な業務遂行への努力		2.0	1.5	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	①責任感、積極性、倫理観		3.0	2.4	1.8	1.2	0.6	—	—	—	—	—	—
成果品の品質		①目的の達成度		3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0	—
		②的確な取りまとめ		3.0	2.1	1.3	0.9	0.5	6.0	4.5	3.0	2.0	1.0	—
		③ミスの有無		—	—	3.0	2.0	0.5	—	—	8.0	6.0	2.0	—
合 計	評 定 点（上記評定点の累計）		(1)					(2)						
	総合評定点（(1)＋(2)）													

注）１．第1評定が40点、第2評定が60点の合計100点の配点とする。